

日立造船（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —11年連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日立造船株式会社（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長：三野禎男、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、国内外に幅広く展開する高効率ごみ焼却発電プラントを中心に、「クリーンなエネルギー」「クリーンな水」「環境保全、災害に強く豊かな街づくり」を軸に事業を展開し、「サステナブルで、安全・安心な社会の実現に貢献するソリューションパートナー」を目指し、環境配慮型経営を推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) Hitz 先端情報技術センター「A.I/TEC」が有する ICT やビッグデータを活用した高度な技術を製品・サービス群に展開することで、プラント運転効率化や設備の長寿命化、省人・省力化等を幅広く実現し、顧客の環境負荷低減への貢献を一層推進している点
- (2) ごみ焼却発電施設等による CO2 排出削減貢献量を算定・公表するとともに、2030 年度目標も設定し、その達成に向け、再生可能エネルギー施設の普及推進や、カーボンリサイクル技術の一つであるメタネーション等の新技術研究・開発に取り組んでいる点
- (3) 気候変動等の社会課題に対し事業活動を通じた解決貢献を目指す長期ビジョン「Hitz2030 Vision」を SDGs と紐付けながら策定していることに加え、その実現に影響を与える「リスクと機会」を特定し、重要性の高い項目「ESG 課題」とその長期的な解決方針を整理し明示している点

その結果、当社は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を 11 年連続で取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455